

こども こうつう あんぜん 子供の交通安全

未就学児童・小学生の交通事故

愛知県内で令和4年中、未就学児童 337人(うち死者なし)、小学生 611人(うち死者1人)が交通事故で死傷しました。

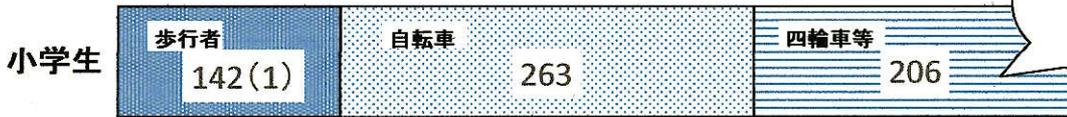
未就学児童の交通事故死傷者数 (令和4年中)

※ 単位は人、()は死者



歩行者・自転車の割合
17.8%

小学生の交通事故死傷者数 (令和4年中)



歩行者・自転車の割合
66.3%

保護者の方へ
子供達を交通事故から守るためには、大人である皆さん方がお手本となり、子供達に交通ルールをよく理解させることが大切です。
また、小学生になると、歩行中や自転車乗用中の事故の割合が高くなります。小学校に入る前から、横断歩道の渡り方や信号の意味など、基本的な交通ルールを教えましょう。

子供向け 交通事故防止の合言葉
「ヘルシーとまと」のおやくそく

ヘルシーとまと のおやくそく

じてんしゃにのるときは
ヘルメット
ヘルメットをかぶろうね
とってもかっこいいし
あんぜんだよ

シートベルト
カチャ
みんなの“いのち”を
まもってくれるよ

とびださない
どうろをわたるときは
いちどとまって
みぎひだり

まもろう
しんごう
みぎ・ひだり・みぎ
よくみてね

どうろで
あそばない
くるまのそばで
あそぶとあぶないよ

保護者の交通安全
たちつてと

「た」... 立ち話

「ち」... ちよつとの隙も

「つ」... 連れている子供の

「て」... 手(目)を離さない

「と」... 飛び出し防止

～保護者の皆さんへ～
幼児は視野が狭く、遊びに集中すると周りの事が目に入らなくなることから、「飛び出し」による事故が少なくありません。保護者間での会話に夢中になって、子供から目を離すことがないように十分に注意してください。ほんの一瞬の油断が事故を招くことを肝に銘じ、子供の手をしっかりとつないで、離さないようにしましょう。